

活動名称 (40字以内)	フル・インクルーシブ教育を実践する公立小学校でのゲスト・ティーチャー体験		
団体名等	教育学研究科 バリアフリー教育研究開発センター		
活動区分	<input checked="" type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順
	<input type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査
	<input type="checkbox"/> 就労体験活動	募集人数	<input type="checkbox"/> 面接
	<input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動		2 人
	<input checked="" type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動		
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動			
活動方法	<input checked="" type="checkbox"/> 現地のみで活動を行う <input type="checkbox"/> オンラインのみで活動を行う		
大学院学生	<input checked="" type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない		
参加資格等	学部学生・大学院生／子どもとかかわることが好きな人、インクルーシブ教育について深く考えてみたい人を歓迎します。		
活動期間	2023/9/25(月) ~ 2023/9/27(水) 3日間	主な活動予定場所	豊中市立南桜塚小学校
目的	「障害」の有無にかかわらず、すべての子どもが一緒に学ぶ「フル・インクルーシブ教育」について、「ゲスト・ティーチャー」の立場で学習することを目的とします。		
具体的な内容 (800字程度)	<p>2022年9月、国連・障害者権利委員会は、日本政府に対して、特別支援教育の中止し、障害の有無にかかわらず、すべての子どもが地域の学校の普通学級で学べる仕組みを整備するよう要請しました。しかし日本では、特別支援教育対象児童生徒がこの10年間で約2倍以上に増加しています。国連・障害者権利委員会は、このような状況を「隔離」であり、差別の一種であると認識しています。</p> <p>そのような中で、大阪府豊中市は、1970年代以降、すべての子どもが共に学びあうことを重視した教育を展開してきました。その教育については早くからメディアによって注目され、例えば昨年5月にはTBS・報道特集「インクルーシブ教育が変えるもの」によって紹介されています (https://www.youtube.com/watch?v=8BuUmZXK40s&t=957s youtubeで「報道特集 インクルーシブ教育」で検索すると出てきます)。</p> <p>「共に学ぶ」こと、「共に生きること」は、往々にして美辞麗句として語られがちです。ただし、すべての子どもが共に学ぶ空間をつくることは容易なことではありません。子どもたちは一人一人様々な個性があり、同時に様々な背景を背負って学校にやってきます。そのような子どもたちが集まれば、当然、様々な衝突がおこります。また、「特別な支援を必要とする子ども」が常に「障害」を背負った子どもであるとは限りません。豊中市の教職員は、「チーム」で子どもたちを複数の目で見つめ、情報を共有し、そのときどきに最も「しんどい子」に丁寧にかかわり、そして子ども同士の相互理解を深めるためにどんな手立てが必要かを臨機応変に判断して行動しています。</p> <p>期間中には、1970年代からどのように「統合教育」をすすめてきたのかについて、退職教員の方にもお話をおうかがいします。</p> <p>今回の体験活動では、以上のような小学校の日常を外側から観察するだけでなく、実際に教室に入り、「ゲスト・ティーチャー」として子どもにかかわるなかで、「共に学ぶ」空間を支えている理念やそのための具体的な方法について実地に学びます。参加者同士の議論の時間についてもたっぷりとり、「共に学ぶ」ことの意味についてより深く考える機会をつくりたいと考えます。ご参加をお待ちしています。</p>		
備考	オリエンテーション: 7月14日(金) 12時10分から13時 ハイブリッド 7月15日(土) 9時から10時 オンラインのみ		
参加するための費用*	内 訳(1名当たり)	その他*特記事項は以下に記載	
	交通費 約34,000 円 宿泊費 約10,000 円 計 約44,000 円	安価な宿の推奨は行いますが、基本的に宿泊場所などは自由です。 参加が決定した後、ご自身で確保してください。 また、全日程参加の方を優先しますが、一部日程参加でも参加可能です。	
		奨励金額	34,000円(予定)
ウェブサイト等	・豊中市立南桜塚小学校 https://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/m-sakur/ ・豊中市障害児教育基本方針 https://www.city.toyonaka.osaka.jp/joho/keikaku/4bunnyabetu.files/kaiteiban2016.4.pdf		